羽島市「教育委員会だより」

笑顔で対話

No.15
令和６年12月
羽島市教育委員会　教育政策課

11月１日「羽島市新しい時代の学校構想検討委員会」(有識者会議)より羽島市における将来の学校のあり方について答申を受けました

羽島市では**「次代の羽島を担う心豊かなこどもの育成」**を目指し、「羽島市新しい時代の学校構想検討委員会」を立ち上げ、学識経験者や教育に関わる方、保護者や地域を代表する方、公募による方々が様々な視点で審議を進めてきました。

【棚野委員長(左)から答申を受け取る森教育長】

審議した内容

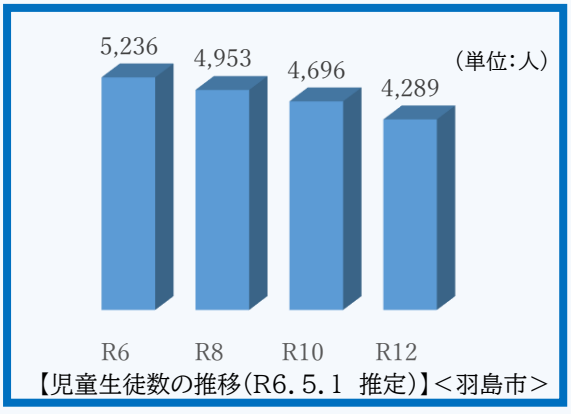
1　新しい時代において志を持ち心豊かに学びあうこどもを育む教育について

2　新しい時代に求められる学校制度、学校運営、学校配置等について

将来の学校のあり方を考えるときの視点

1　児童生徒の減少に伴い、小規模化する学校への対応

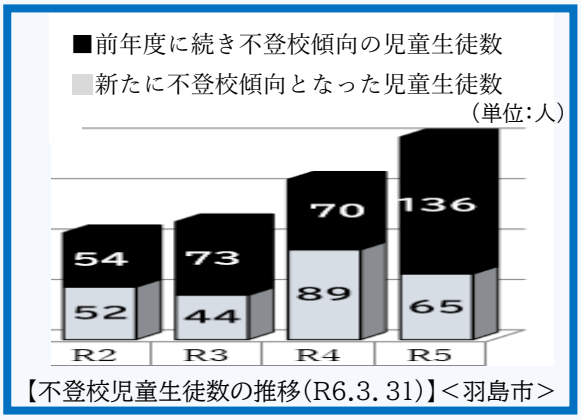
こどもたちが多様な他者とかかわりをもちながら、見方・考え方を広げられる教育環境について考えていきましょう。



【児童生徒数の推移(R6.5.1　推定)】<羽島市>

2　不登校児童生徒への支援のあり方(学びの多様化)

多様な価値観を認め合い、すべてのこどもたちが安心して学びあえる教育について考えていきましょう。



【不登校児童生徒数の推移(R6.3.31)】<羽島市>

3　休日部活動(文化部)の地域移行

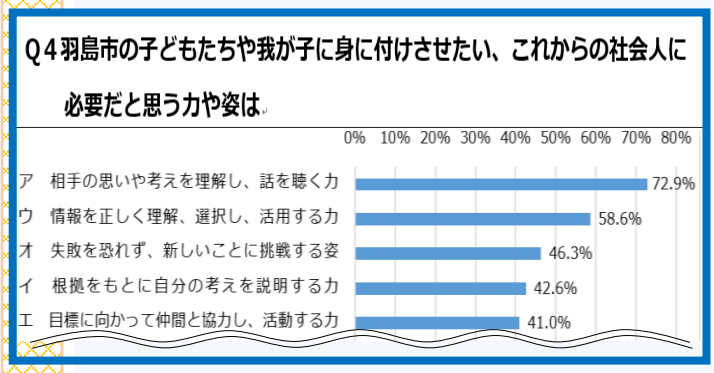
こどもたちが生涯学習の一環として様々な活動に触れることができるシステムについて考えていきましょう。

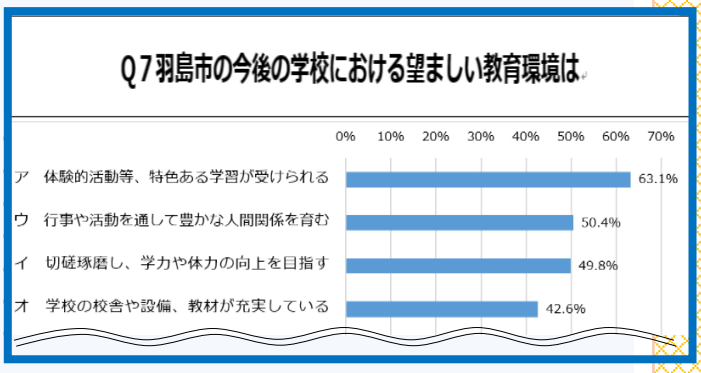
4　使用年月を重ねた学校施設の改修・更新

こどもたちの願いを実現できる、安全・安心に生活できる学校施設について考えていきましょう。

5　保護者、学校、地域の願い

こどもたちのために学校運営にかかわる方々の意見に耳を傾けながら、将来の学校のあり方について考えていきましょう。





【新しい時代の学校構想にかかるアンケート調査より（R5.9.25～10.2実施）】＜回答者：保護者、学校運営協議会委員、教職員＞

【アンケート結果詳細】https://www.city.hashima.lg.jp/secure/2436/kaigisiryou5kai.pdf

「羽島市新しい時代の学校構想検討委員会」からの提言【R6.11.1　答申】

(1)　新しい時代において志を持ち心豊かに学びあうこどもを育む教育について

・「体験的な活動」や「他者との協働した探究的な学び」を通じて多様な考え方に触れる教育を行う。
・多くの情報や経験の中から、選択・決定を繰り返し行い、こどもたちが自らの可能性を広げる機会を設ける。
・多様性や流動性のある豊かな人間関係の中で互いに切磋琢磨できる教育環境づくりをする。
・未来を切り拓くための基礎となる「確かな学力の育成」や「体力の向上」を目指す。

(2)　新しい時代に求められる学校教育制度、学校運営、学校配置等について

・学校教育を取り巻く環境の変化を受け止め、羽島市の目指す教育の姿を具現するため、組織的・計画的に教育制度を整える。
・自然や歴史、暮らし等から生まれる「よさ」や「強み」を活かした学校運営を行う。
・誰もが安全・安心に過ごし、自らの願いを実現する機能を備えた学校配置・施設等が必要である。

【答申詳細】https://www.city.hashima.lg.jp/6182.html

児童生徒の皆さん、学校関係者・保護者・地域の皆様方、
心豊かに学びあう学校について考え、話し合っていきましょう

答申書の内容については、学校にかかわる関係者の方々に説明するとともに、アンケート等を実施し、こどもたちや保護者の皆さんから意見をうかがい、それを今回の答申とともに、次期教育振興基本計画に反映させていく予定です。

羽島市教育委員会　〒501－6292　羽島市竹鼻町 55 番地
TEL（058）393－4611　FAX（058）391－0906
Email：kyoiku@city.hashima.lg.jp